

平成22年度

大歳地区

地域づくり計画及び活動予算

《 みんなでつくろう、明るく住みよいおおとしを 》

計画期間 : 平成21年4月1日 ~ 平成26年3月31日

大歳自治振興会

No.	活動名	活動内容	平成22年度 実施内容	活動予算 (単位:円)	活動年度				
					21	22	23	24	25
I 「老いても、住みよい大歳に」……各団体、地区住民が支援する。									
1	高齢者支援体制の充実	・高齢者の実態把握(特に困り事) ・見守り訪問活動の充実、組織の強化 ・安否確認の確立 ・高齢者への声かけ運動の推進	・民生委員、福祉員の名簿作成(住民便覧) → 自治会長との協力体制を協議。見守り訪問活動 → 自治会単位で何が出来るか、自治会役員で協議 ・高齢者の見守り……「安心カード」の作成の検討 ・自治会単位で高齢者とのふれ合いづくりを検討 → ふれ合いサロン立ち上げ支援(活動資金)要検討			⇒			(福祉部会) ・見守り訪問部 (民児協・福祉員協) ・自治振興会
		[次の項目は、協議・検討のうえ実施] ・民生委員、福祉員、自治会協力者でチーム編成 ・福祉員を増員する。 ・集落組織づくり委員会の立ち上げ ・当事者が安否を表示(旗立て等)する。 ・ふれあい訪問活動(ゴミ出し、買い物等のお手伝い)				⇒			
	・給食サービスの充実	(第1ステップ) ・給食対象者よりアンケートをとり、実態把握を行う。 → 関係団体にて協議(要望内容により次へ) (第2ステップ) ……(要望に応えるために) ・人員の確保	・給食対象者よりアンケートをとり、実態把握を行う。 ・給食施設の増設。人員の確保。 ガス釜増設48,000円、調理台増設40,000円等 ・人員募集	10,000 100,000		⇒			(福祉部会) ・給食サービス部 (民児協) (福祉員協) (食推協) (なすの会)
2	小規模多機能型施設の地区内導入	・事業者を募集中であり、事業者情報を収集し、 行政を通じ進出をお願いする。	終了						
3	高齢者の交通安全意識の高揚	・高齢者対象の交通安全教室の開催 ・自治会単位の交通安全教室の開催 ・各種広報での交通安全諸行事への参加呼びかけ	・高齢者ドライバー1日ドック講習会参加 交通費(30名 × 1,000円)	30,000		⇒			(福祉部会) ・老人クラブ連 ・交通安全対策協 ・自治振興会
II 「子どもたちが、すくすく育つ大歳に」……温かく見守る。ふれあう機会をつくる。									
1	交通安全教室の開催	・交通安全指導員等の増強。支援協力体制の強化	・交通安全指導員の増員(1人~2人)	30,000		⇒			(安心・安全部会)
	交通安全看板を増設、信号機の増設	・交通を妨げないか検討 → 警察等へ要請	・通学路へ「交通マナー」等看板設置	100,000		⇒			・自治振興会
	交通安全支援協力体制の強化	・路面への工夫(波状加工)検討 → 警察等へ要請	・安全対策費用(主要通学路) 反射鏡、道路文字、看板、安全ポール等	300,000		⇒			・交通安全対策協 ・大歳小学校PTA ・鴻南中学校PTA
	歩道、車道分離ブロックの設置要請		国体用道路が整備された結果、生活道に車が増える。						・地子連
			小計⇒	670,000					

No.	活動名	活動内容	平成22年度 実施内容	活動予算 (単位:円)	活動年度					
					21	22	23	24	25	
2	子育て支援									(福祉部会)
	・留守家庭の子ども預かり支援	・子ども預かり支援体制の充実	・留守家庭の子ども預かり支援	10,000		→				・民児協 ・母推協 ・留守家庭児童協
		・さわやか学級の充実	地域内開放施設の調査、対象者の把握 → 例:ファミリーサポート施設を検討							
	・未来を担う子どもの子育て支援	・各種団体子育て支援活動の充実 (青少協、地子連、民児協、母推協)	・未来を担う子どもの子育て支援			→				(福祉部会)
		・福祉団体合同による子育て支援行事の検討	・遊び場づくり (子どものボランティアクラブづくり)	10,000		→				・青少協 ・地子連
		・親と子どもの広場づくり	・親と子の広場づくり(毎月1回実施)、教材費支援	30,000		→				・民児協
	・遊び場を作ろう。知ろう。	・遊び場整備、創設等などの検討	・交流の広場づくり							・母推協
		・大歳地区内遊び場の情報収集とマップづくり	地域内開放施設の調査、世話役調査(住民参加)							
3	みんなで声かけマナーアップ大作戦	・地域での学習会(交通教室等)の開催								(教育健全育成部会)
		・標語の活用、掲示、看板設置	・通学路へ看板設置(みんなで声をかけよう)	50,000		→				・民児協
		・地域と一体となった道徳教育の推進	・小学生を中心に声かけマナーアップ大作戦			→				・母推協
	家庭教育UP作戦									・大歳小学校PTA ・鴻南中学校PTA
	・学校、家庭の役割を再認識と行動	・青少協、民児協、母推協、PTAが共同で推進								・青少協
	・親子コミュニケーションの重要性の意識づけ	・								・地区社協
	・早寝、早起き、朝ご飯、読書のすすめ	・								
4	見守り活動の強化、推進	・登下校時の立哨支援	・通学路への立哨。交通安全対策協議会役員と連携							(教育健全育成部会)
		・地域住民あがての見守り活動への積極的な参加	ロゴ入りウェア、タスキ、帽子、指導棒等の作成 (20人×10,000円)	200,000		→				・交通安全対策協議会 ・民児協
		・見守り隊、先進地への視察、研修	・防犯マグネットの作成 100枚(商工業振興会)	71,000		→				・大歳小学校PTA ・鴻南中学校PTA
		・見守り隊の結成→検討	(子ども見守り隊、子ども安全パトロール等)							・青少協 ・老人クラブ連 ・商工業振興会
5	三世代交流事業の促進	・三世代交流活動等、地域活動のPR、促進	(→Ⅲ-4新『自治会(地域の活性化)』へ統合)							(地域ふれ合い部会)
		・「ザ・チャレンジ大歳お100姓さん」の参加促進								
		・ふれあい給食の実施方法の検討 → 実施	・子ども会事業活動へ地区住民が参加、協力 (花壇づくり、夏休みラジオ体操、クリスマス会等)			→				
		・敬老祝賀行事への参加	自治会花壇づくり支援(5ヶ所×20,000円)	100,000						
		・地域住民総参加の行事づくり ……………→	・子ども会の無い地区に「子ども会」を立ち上げ支援	60,000		→				
			小計⇒	531,000						

No.	活動名	活動内容	平成22年度 実施内容	活動予算 (単位:円)	活動年度				
					21	22	23	24	25
Ⅲ 「住民のみんなが参加する自治会にしよう」……自治振興会、地区社会福祉協議会がリード・サポートする。									
1	自治会でのサークル活動支援	<ul style="list-style-type: none"> 行政の出前講座など関係機関の申込窓口、方法等を整備(地区社協)し、住民へ周知する。 事例を研究し、マニュアル化する。 自治会が主体となって、サークル活動を推進する。 	(→Ⅲ-4新『自治会(地域の活性化)』へ統合)						
2	PTAと自治会間の情報緊密化	<ul style="list-style-type: none"> PTA役員を通じて連絡、情報や問題の回答を得る。 	関係自治会が対応 終了						
3	表札表示の奨励	<ul style="list-style-type: none"> 災害等大事な連絡のため必要な事を説き、表札掲示をお願いする。 	(→Ⅲ-4新『自治会(地域の活性化)』へ統合)						
	挨拶の奨励運動	<ul style="list-style-type: none"> 積極的な挨拶奨励により、付き合い・関係を深める。 	(→Ⅲ-4新『自治会(地域の活性化)』へ統合)						
4	<ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティの推進 	<ul style="list-style-type: none"> 自治会集会所の活用 サロン活動の推進 地域の交流の場(たまり場)作りの推進 	(→Ⅲ-4新『自治会(地域の活性化)』へ統合)						
新	『自治会(地域の活性化)』	<ul style="list-style-type: none"> 地域のふれ合いを目的に新規事業の立ち上げ 	<ul style="list-style-type: none"> 自治会活動への支援(1事業・最大20,000円) 						
	<ul style="list-style-type: none"> 表札表示の奨励 	(地域清掃、三世代交流、声かけ運動)	(新規) 1自治会1事業の奨励	560,000					
	<ul style="list-style-type: none"> 地域の交流場づくり 	「地域づくりの原点」							
	<ul style="list-style-type: none"> 自治会への加入促進 	自治会自らが”ふれ合い”環境を創造する。							
	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶の奨励運動 								
5	<ul style="list-style-type: none"> 体育、地区行事の推進活動 	<ul style="list-style-type: none"> 地区行事活性化委員会設置 	<ul style="list-style-type: none"> 大会毎に自治会長、体育委員にアンケート調査 大歳地区三世代交流グランドゴルフ大会の新設 ゆかたでまつりにおいでませ(着付け教室) 	<ul style="list-style-type: none"> 10,000 50,000 60,000 					
		<ul style="list-style-type: none"> まつりの活性化 ①夏休み子ども講座と連携 	<ul style="list-style-type: none"> 写真コンテスト開催 	40,000					
		<ul style="list-style-type: none"> まつりの危険防止 	<ul style="list-style-type: none"> もちまきを年齢別に実施 	50,000					
			<ul style="list-style-type: none"> 舞台の収納場所の確保(自転車小屋に軒の設置) 	200,000					
	<ul style="list-style-type: none"> 地区行事への住民参加促進 	<ul style="list-style-type: none"> 小学生作成の「行事ポスター」を作成、掲示 	<ul style="list-style-type: none"> ポスター絵の作成依頼(小学校の先生と協議) 						
		<ul style="list-style-type: none"> 参加賞500円。優秀賞2,000円(図書券) 	<ul style="list-style-type: none"> 小(1~2年生)、中(3~4年生)、高(5~6年生) 						
			<ul style="list-style-type: none"> 審査 → 優秀作表彰 → ポスター作成 	100,000					
	<ul style="list-style-type: none"> 文化活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 大歳の史跡を大事にしよう 	<ul style="list-style-type: none"> 史跡、旧跡に案内板を設置 4ヶ所 	200,000					
			小計⇒	1,270,000					

(地域ふれ合い部会)
・自治振興会

(文化体育部会)
・自治振興会
・まつり実行委員会

No.	活動名	活動内容	平成22年度 実施内容	活動予算 (単位:円)	活動年度					
					21	22	23	24	25	
6	自治会への加入促進	・未加入者の調査(現状把握)→自治会が行う。 ・自治振興会が「自治会加入促進のしおり」を作成 →自治会が未加入者へ働きかける。	(→Ⅲ-4新『自治会(地域の活性化)』へ統合)							
7	各自治会の公会堂の活用状況確認	・事例紹介により施設活用を促進させる。	(→Ⅲ-4新『自治会(地域の活性化)』へ統合)							
新	地域の安全	・自治会での防犯灯設置推進 (防犯灯設置には補助金あり。)	・自治会役員で地域内を調査 → 設置申請							(地域ふれ合い部会)
	・安心、安全な地域づくり	・中電の取り替えサービス中止対策	・市へ要請(サービス継続、中止による支援等)							
		・ロゴ入り横断幕の作成	・定期的に掲示	300,000						
		・道路維持支援	・団地内反射鏡設置助成(4ヶ所、50,000円)	200,000						
	・安心・安全な環境づくり									
	・道路維持事業	・法定外公共物、単市土地改良助成事業推進	・自治会より申請	1,084,000						事務局・役員会
		・市道維持協働事業推進	・クリーン大歳草刈り隊活動支援	500,000						
IV 「地域の生活課題を、みんなで解決しよう」										
1	福祉サービス関係情報の広報活動	・福祉サービス事業内容をとりまとめ、住民へ周知する	継続検討							
	福祉相談日の活用	・自治会を通じ活用を促す。								
2	交通対策の検討	・将来を考え、大歳ルートの新設設計し、継続的に 市へ要望する。 ・道路事情を考慮し、小型車の導入を市へ要請する。 ・ルート沿線事業者の協力支援をお願いする。	継続協議							事務局・役員会
	交通手段の対策	・コミュニティバスのルート再編 ……………山口市への要請を継続する。	・プロジェクト委員会を設置(時期未定) 大歳駅を中心とし、維新公園、黒川の商業施設、 リハビリセンターを循環							
		・コミュニティタクシーの導入調査(利用頻度等)								
			小計⇒	2,084,000						

No.	活動名	活動内容	平成22年度 実施内容	活動予算 (単位:円)	活動年度					
					21	22	23	24	25	
3	取扱窓口の明確化	・地区社協が整備→地区社協だよりに掲載、周知	継続検討							
4	各種の「たより」に情報を掲載	・地域の情報収集(自治会が各団体に情報を伝える) ・各種の便りに掲載→ 配布、周知	・地域づくりの機関紙「自治振興会たより(年6回)」を 発行・・・各団体も利用	120,000						事務局・役員会
5	ボランティア活動の推進	・当事者の了解の下でボランティアを行う。	継続検討							
6	警察関係機関、消費生活センター等 からの情報収集	・情報収集のうえ情報紙を作成 → 全家庭に配布(周知)								
7	緊急時の対応策の整備	・災害時の伝達方法の整備	・大歳地区自主防災対策検討委員会の設置 先進地区の視察 情報伝達方法の整備	50,000 100,000						(安心・安全部会)
		・避難場所及び通路確保の再検討	・緊急避難対策として一次避難場所を設置	30,000						
	地域の災害に備えた安全対策	・危険箇所の把握、看板等の設置	・土嚢を数カ所に分けて備蓄場所の確保(数カ所) ・消防機材倉庫に表示ののぼり旗の設置(25本) ・孤立地への避難作業のためにゴムボートの設置	50,000 協議						
8	大歳駅駐輪場の整備	・大歳駅活性化検討委員会設置 周辺自治会のふれ合いサロン	・山口国体後の活用について、行政と連携し、 地域の「地域のふれあいの場」としての活用を目指す。 「備品の購入」(テーブル、椅子、家電)	500,000						(大歳駅活性化部会)
	放置自転車撲滅運動									
	大歳駅の活用 → 検討 → 試行									
			小計⇒	850,000						

平成22年度 大歳地区地域づくり計画書(五カ年)

NO. 6

No.	活動名	活動内容	平成22年度 実施内容	活動予算 (単位:円)	活動年度					
					21	22	23	24	25	
9	環境美化									(地域ふれ合い部会)
		・大歳全域の一斉清掃の実施	・大歳地区一斉清掃(9月25日)	300,000		→				
		・清掃推進(春・秋)運動の徹底	・自治会での清掃活動の実施(用具購入費助成) (ほうき、がんぜき、カマ等)	150,000		→				
			・自治会貸し出し用草刈り機購入(4機×40,000円)	160,000		→				
		・ゴミ出しマナーアップ作戦	・啓蒙運動パンフレット作成 → 各戸配付	20,000		→				
		ゴミの分別推進(ゴミ出しカレンダーの利用促進)								
		ゴミのポイ捨て撲滅(啓蒙活動)								
新	地域づくり情報の発信	・交流センターに地域づくり情報掲示板の設置	・看板の種類調査、準備→市と交渉	300,000		→				事務局・役員会
		・自治会長が現状調査、報告→看板の付け替え	・看板設置支援	100,000		→				
新	地域活動団体への支援	・情報伝達支援	・交流センター印刷機の印刷代(地域づくり活動費)	50,000		→				事務局・役員会
			小計⇒	1,080,000						
			合計⇒	6,485,000						
			地域づくり計画活動支援交付金	4,835,000円						
			法定外公共物交付金	371,000円						
			単市土地改良交付金	713,000円						
			道路維持協働事業交付金	500,000円						
				6,419,000円						